

妙安寺だより 330

テレフォン法話 092-751-6084 (毎週月曜日に話が変わります)

日本昔話より 「こぶとり爺さんと舌切り雀」 1

今回は、「こぶとり爺さん」と「舌切り雀」をアレンジしてみました。

若い人に「『こぶとり爺さん』はどんな話だ？」とたずねてみると、「少し太ったお爺さんのお話でしょう」「???！」すなわち「小太り爺さん」の間違いだったと気付き笑ったことがあります。

「でも『こぶとり爺さん』『舌切り雀』というのは、おかしくはありませんか？」

「本来は『こぶとられ爺さん』『舌切られ雀』が本当じゃないんですか」と反論されることがあります。

現在の若い人が使う言葉は「ら（られ）ぬき言葉」が多いといわれております。

その原点が、この「こぶとり爺さん」と「舌切り雀」にあるのではないのでしょうか。

さて、前置きはこのくらいにして本論に入ることにしましょう。

こぶとり爺さん

ある所に右の頬に大きなこぶのあるお爺さんと左の頬に大きなこぶがあるお爺さんが住んでいました。ある日、右の頬にこぶのあるお爺さんは、山歩きをしていると、突然雨が降ってきました。近くの大きな木ので雨宿りをすることにしました。山歩きで疲れてしまったお爺さんは、の中でいつの間にか居眠りをしてしまいました。

目が覚めたお爺さんは、周りがいかににもにぎやかなので何事だろうと顔を出してみると、雨は

すでに止んでおり、き火を囲んで鬼たちが陽気に飲めや歌えの大騒ぎをしていました。 (続く)

2月の行事予定

5日(日) 午前11時より 木焼式
午後1時より 星祭り・方除け祈願祭 終了後 豆まき・福引

※星祭り・方除け祈願のお申し込みはお早めをお願いします。

16日(木) 午後1時より 宗祖御降誕会法要 開山上人並びに歴代上人報恩法要
永代供養追善法要

